

# 萬運輸

## 初の1級認定

### プロドラ講座

【神奈川】萬運輸（東海林憲彦社長、横浜市鶴見区）は、安全教育を強化する一環として、日本トラックドライバーク育成機構（JTDO、成機構（JTDO、酒井誠代表理事）の



「プロドラ認定講座」受講を推進。この春には2人の社員が1級認定を受けた。

認定を取得したのは、亀山清雄氏と佐賀建夫氏。同機構の会員受講者としては

初の1級認定取得となった。24日に認定式が執り行われ、酒井代表理事から2人に認定書が授与された。同代表理事は

「この認定講座を国家資格にしたいという思いがある。2人には初代1級認定者として活躍していただき、今後も1級認定者が生まれていくことを祈念したい」と述べた。認定者2人は、「学んだことを皆さんに継承し、全国で、そして自社でも1件でも事故を少なくできるように努力したい」（亀山氏）、「事故は被害者だけではなく、加害者も不幸にする。教える立場から、少しでも加害者となる人

を減らし、事故ゼロを目指したい」（佐賀氏）と語った。東海林社長は「昔に比べて安全意識のレベルは格段に上がっているが、確証を得るには至っていなかった。酒井代表のお話を聞き、これだと確信した」と取り組みのきっかけを説明。「認定者2人にはこれからもブラッシュアップをほかり、萬運輸の代表、またJTDOの代表として大いに活躍してほしい」と期待を寄せた。（田川侑史）